

美術科学習指導案

令和元年 10月8日(火) 第2校時

<p>【単元・題材名】〔全7時間〕</p> <p>「身近な人を見つけて」 その人らしさを表そう</p>	<p>【学習指導要領上の位置付け】</p> <p>A表現(1)ア対象を深く見詰め感じ取った特徴や性格、雰囲気、気持ちなどを基に、主題を生み出すこと。</p> <p>(3)材料や用具、表現方法の特徴から制作の手順などを総合的に考え、見通しを持って表現すること。</p>
<p>【単元・題材の目標】</p> <p>身近な人の特徴や性格、雰囲気、気持ちなどから主題を生み出し、表情やポーズなどを考え、材料や用具を工夫して絵や立体で表現する。</p>	
<p>【評価規準】</p> <p>〔美術への関心・意欲・態度〕 題材に関心をもち、主題を意欲的に表現しようとしている。</p> <p>〔発想や構想の能力〕 主題にあった構成を選び、人物のポーズの構想を練っている。</p> <p>〔創造的な技能〕 主題のイメージを持ちながら、材料の特性を生かして表現している。</p> <p>〔鑑賞の能力〕 自他の作品の造形的なよさや美しさ、主題と表現の工夫などを感じ取っている。</p>	

<p>①生徒の実態</p> <p>【本単元につながる既習の学習内容や活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉛筆で描く(タッチ、明暗、形をとらえる、立体感を出す)・身近なものを表そう(デッサン) <p>【既習の学習内容や活動に関わる生徒の実態】</p> <p>立体物をとらえることについては、授業の初めに鉛筆で5分間デッサンを続け、静物を大まかにとらえる技能を身につけてある。</p> <p>粘土については、小学校からの身近な材料に興味を持っている生徒が多いが、中学校では未実施。</p>
--

<p><時間>〔評価の観点〕</p> <p>②○(本時で)伸ばしたい資質・能力</p> <p>③・(本時の)中心となる学習活動</p>	<p>④中心となる学習活動を充実させるための手立て</p>	
<p>出会う</p>	<p>第1時>〔美術への関心・意欲・態度〕</p> <p>身近な人をとらえた表現に関心をもち、表現の工夫を感じとる力</p> <ul style="list-style-type: none"> 参考作品を鑑賞し表現の良さを感じ、これからの作品制作に見通しをもつ。 	<p>人物のとらえ方や表現の方法などについて表現が広がるよう効果的な作品を準備する。</p>
<p>試す・広げる</p>	<p>第2時(本時)>〔美術への関心・意欲・態度、創造的な技能〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象をよく観察して大まかな特徴をとらえる力 人物クロッキーを通して身近な友達を観察し、描いてみる。 	<p>短い時間で消しゴムの使用を制限することで集中してモチーフを観察し、描けるようにする。</p>
<p>表す</p>	<p>第3時>〔発想や構想の能力、創造的な技能〕</p> <p>対象から感じ取ったことをもとに、主題の構想をする力</p> <p>クロッキーの方法を知り、モデルになる友達の特徴から表したいポーズを考えて、そのポーズを取り、お互いにクロッキーをする。</p>	<p>クロッキーの仕方や人体の比率などを伝えた上で、参考となる作品の紹介をし、友達の性格や趣味、頑張っていることなどから表したいポーズを決められるようにする。</p>
<p>振り返る</p>	<p>第4・5・6時>〔創造的な技能〕</p> <p>粘土の特性を生かし、大まかに形を捉えて主題を表現する力</p> <p>表したい人のイメージをしながら、粘土で表現を追究する。</p>	<p>つまむ、へこませる、曲げる、つける、ねじる、粘土ペラなどの道具を使うなど、主題にあった表現を自由に使い、細かい部分にこだわらず、大まかに生き生きと主題に迫れるようにする。</p>
<p>振り返る</p>	<p>第7時>〔鑑賞の能力〕</p> <p>自他の作品の造形的なよさや美しさ、主題と表現の工夫などを感じ取る力</p> <p>自分の作品の主題と表現の工夫を振り返る。</p> <p>友達の作品を鑑賞し、作者の心情や意図、表現の工夫について話し合う。</p>	<p>ワークシートを用意して自他の作品について感じた自分の考えをまとめられるようにする。</p> <p>作品の良いところや、その人らしさが表れているところを制作者に伝える時間を作って鑑賞者の反応がわかるようにする。</p>

本時の学習（2 / 7）

（1）ねらい

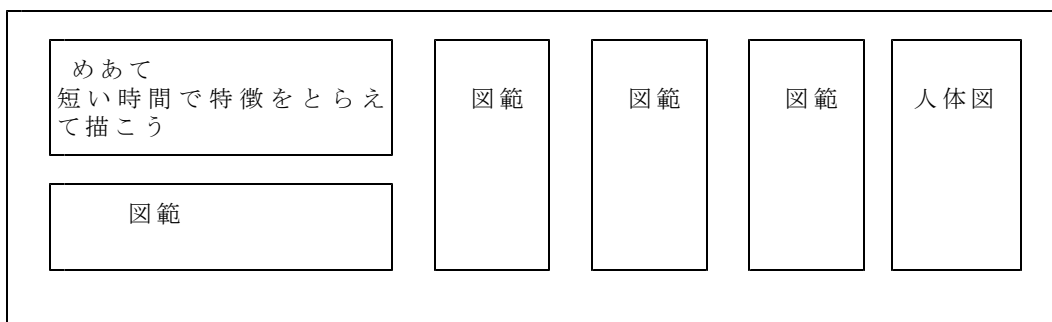
ねらい：身近な友達の姿を観察し、短い時間で特徴をとらえて表現する。

準備	事前に机を移動しておく、PC、テレビ、クロッキー見本、タイマー	
時間	資質・能力を育成するための学習活動 ○予想される生徒の反応（意識）	資質・能力を育成するための指導上の留意点 目的 ○手立て、配慮事項 ◇評価
10分	<学習課題の把握> 1 クロッキーについて知る。 ・クロッキーとデッサンの違いについて考える。 ○クロッキーは長い線で描かれている。 ○デッサンは黒く塗られて描かれている。 ○デッサンは短い線がたくさん重ねられている。 ・クロッキーの目的を知る。 ・クロッキーのポイントを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 本時のめあて 短い時間で特徴をとらえて描こう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 【学習課題】 短い時間で特徴をとらえて描くにはどうしたらよいだろうか。 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> 本時の学習のために必要な知識を付け、活動の見通しをもてるようにするために </div> ○身近な人を描いたクロッキーの作品例を用意し、特徴を捉えてる様子がわかるようにする。 ○クロッキーとデッサンを見比べ、違いを発見させる。 ○今後の授業に見通しを持たせるため、特徴を短い時間でとらえることができるのがクロッキーであること、今後友達の特徴を大まかにとらえた作品を作ることを伝える。 ○クロッキーに取り組みやすいよう、次のことを指導する。 ・なるべく長い線で描く。 ・アウトラインを追って描く。 ・消しゴムは使わないので丁寧によく見て描く。 ・紙には頭から足までなるべく入れる。 ・失敗しても練習だから気にしないで失敗した線の上から何本でも描き直してよい。 ・時間がないからといって適当に描いてはいけない。
35分	<課題の追究> 2 クロッキーに挑戦する。 ・モデルをどのようにとらえるか考える。 ○1番かっこよく描ける場所はどこだろう。 ○簡単に描ける角度はどこかな。 ・活動の確認をする。 ・7分間クロッキーをする。 ・1分間鑑賞タイムを設ける。 ○思ったよりも時間が短い。 ○頭から足まで紙に入れることができた。 ○～さんの絵が特徴をとらえてる。 ○～さんの絵がモデルに似ている。 ・モデルをやってみたい人を募集し、場所を決め、5分間クロッキーをする。 ・1分間鑑賞タイムを設ける。 ○次はどの角度で描いてみよう。 ・モデルとクロッキーする人を入れ替え、5分間クロッキーをする。 ・1分間鑑賞タイムを設ける。	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> 短時間で特徴を捉えて描くことに慣れるために </div> ○一回目のモデルはあらかじめ生徒に身近な教員に頼んでおく。 ○モデルを様々な方向から描いて特徴をとらえられるようにするため、モデルを囲んで二つの円を作って描く。 ○場所決めにかかる時間がすぎないよう、悩んでいる生徒にはアドバイスをしたり、「後何秒」など時間で区切ったりする。 ○なるべく長い線で描くこと、アウトラインを追って描くこと、消しゴムは使わないので丁寧によく見て描くこと、紙には頭から足までなるべく入れること、失敗しても練習だから気にしないで失敗した線の上から何本でも描き直していいこと、時間がないからといって適当では駄目なことをもう一度伝

	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルとクロッキーする人を入れ替え、3分間クロッキーをする。 ・1分間鑑賞タイムを設ける。 ○3分間で時間が短いから集中して描かないといけない。 ○3分間でも思ったよりも描けた。 <ul style="list-style-type: none"> ・モデルとクロッキーする人を入れ替え、3分間クロッキーをする。 ・1分間鑑賞タイムを設ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・今日描いた中で自分が一番良いと思うもののページを選び、描き終わらなかったところを付け足して描く時間を作る。 	<p>える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1分間の鑑賞タイムでは、立ち上がらずに近くの人同士で作品を見合うこと、貶すようなことは言わないことを伝える。 ○タイマーを用意し、「後何分」など声をかけ、時間の見通しが持てるようにする。 ○モデルのポーズは楽な方がいいことを伝え、迷っている生徒には座るだけでもよいなど、アドバイスをします。 ○モデルが出ない時には出席番号が書かれたカードを引き、決める。 ○時間が短くなるにつれて細かくは描けなくなるので、その人の特徴が現れてる形をカッコいいな、いいなと思う線で描けばいいことを伝える。 ○7分間→5分間→5分間→3分間→3分間のクロッキーというように、徐々に短時間で行い、短い時間で特徴をつかむ練習をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇評価</p> <p>集中してクロッキーに取り組み、モデルの特徴をとらえようとしている。</p> <p>〈作品・発言〉【美術への関心・意欲・態度、創造的な技能】</p> </div>
5分	<p><本時のまとめ></p> <p>3 描いたクロッキーを鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が一番良いと思う作品を並べ、鑑賞し合う。 ○～さんのものがモデルに似ている。 ○～さんのクロッキーは線がきれい。 ○短い時間でも、集中して描くことができた。 ○短い時間でも思ったより描くことができた。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>作業を振り返り、次の活動につなげるために</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の作品を改めて観れるよう、本時に描いた5枚の絵の中で1番良いと思う絵を選ぶ。 ○全員の絵が見られるよう、椅子の上にスケッチブックを立てて、椅子ごと並べる。 ○特徴がよく現れている作品を何点か選び、鑑賞する。 ○感想が出るよう、「誰のクロッキーが特徴を捉えているかな?」「何分間の絵が一番良く描けた?」など問いかける。

※デッサンとクロッキーの語句のここでの大まかな定義
 デッサン・・・立体感や質感、光と影などもとらえて描くこと。
 クロッキー・・・短い時間で大まかな特徴をとらえて描くこと。

板書計画



図範例

